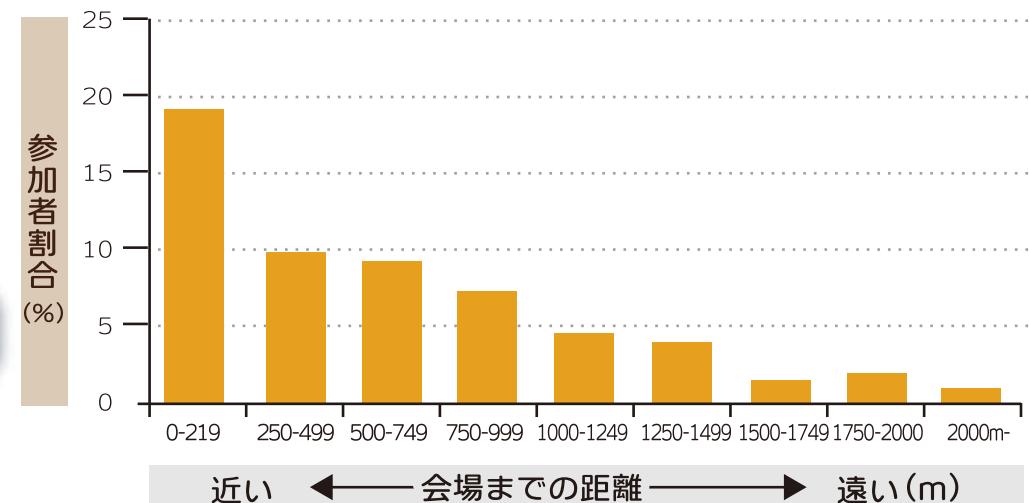
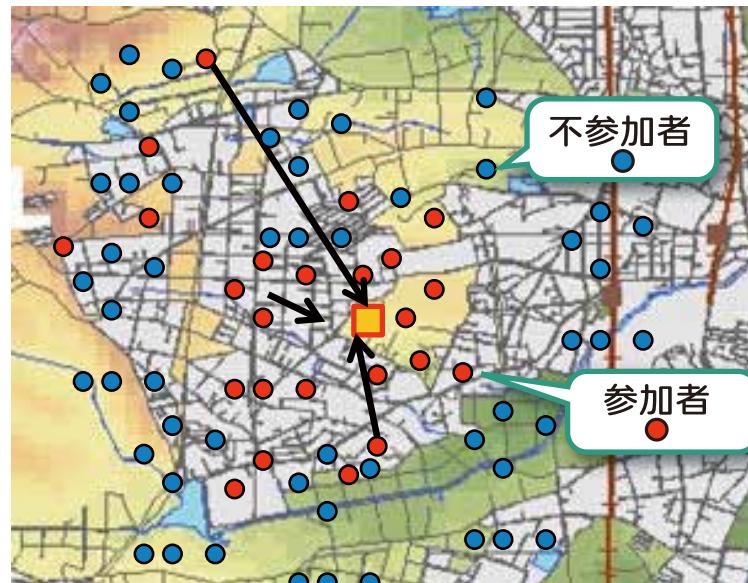


### 評価視点 3

## 近い人ほど参加している

- ・地理情報システム (GIS) により計測した会場までの距離を測定
  - ・近くに住んでいる人ほど、主観的健康感は改善

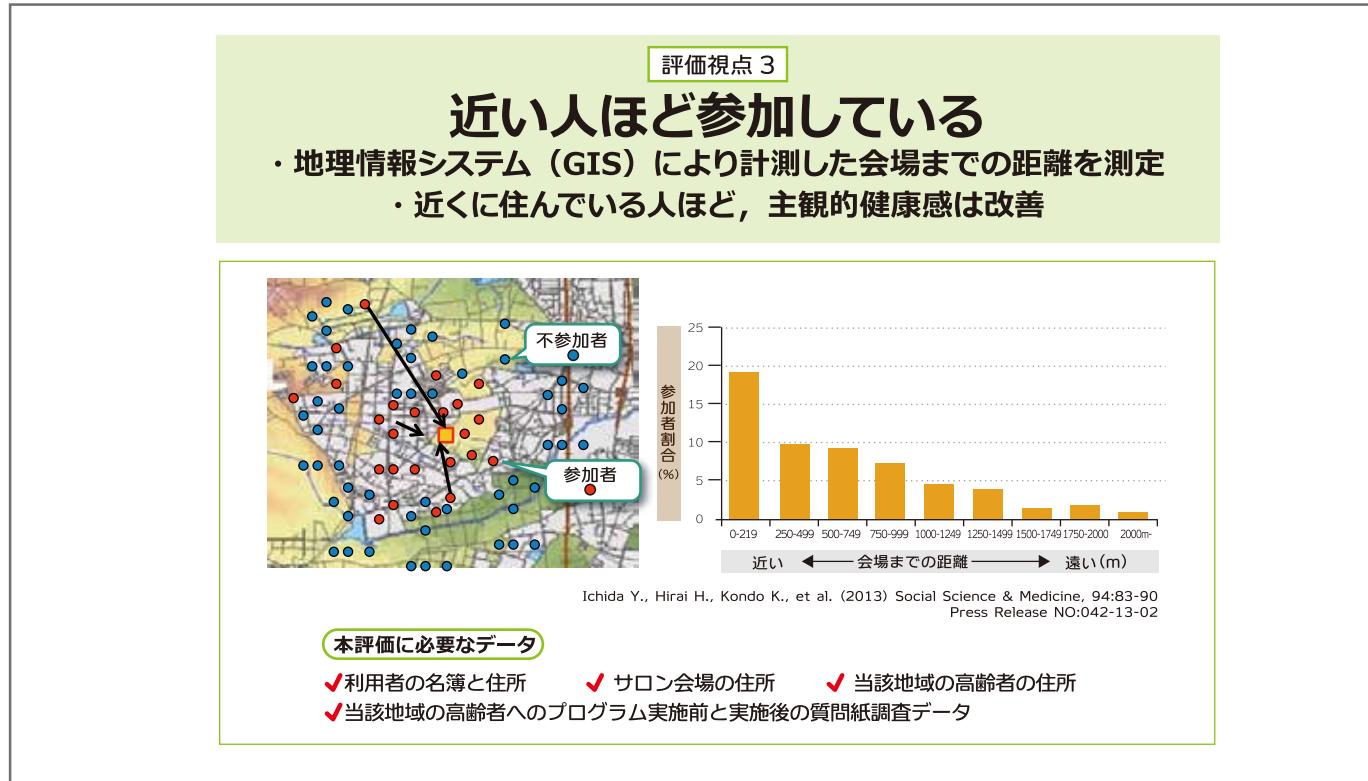


Ichida Y., Hirai H., Kondo K., et al. (2013) Social Science & Medicine, 94:83-90  
Press Release NO:042-13-02

#### 本評価に必要なデータ

- ✓ 利用者の名簿と住所
- ✓ サロン会場の住所
- ✓ 当該地域の高齢者の住所
- ✓ 当該地域の高齢者へのプログラム実施前と実施後の質問紙調査データ

# ◆スライド解説



### 解説

- どういった人が参加しているのかを検討するために、このスライドではサロンへの参加者のサロン会場までの距離を算出している。
- 左の図のように、地図にサロンの場所（□）とサロンへの参加者（赤○）、不参加者（青○）情報をプロットすると、サロンに近い場所に赤○が多いことがつかめる。右のグラフのように、サロン会場への距離別に参加率を集計すると、250m以内のところで参加率が顕著に高いことがわかる。地域内の適正なサロン配置や地域全体としてのサロン数の目安を検討することが可能になる。
- こうした結果を示すためには、参加者の名簿と住所、サロン会場の住所などが必要。

